

令和7年度 体育に関する指導改善計画

東広島市 立 原 小学校

令和6年度の重点課題

- 令和6年度新体力テストの結果(5年生)
 - ・男子
「50m走」「立ち幅跳び」において、県平均値かつ全国平均値より低い。
 - ・女子
「50m走」「立ち幅跳び」において、県平均値かつ全国平均値より低い。
 - ・男女ともに、運動やスポーツをすることに対して肯定的な回答(「好き」「やや好き」)が多かった。

上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項

- ・課題の種目の技術指導を工夫する。(鉄棒、上り棒の活用、速く走るための体の動かし方やボール投げ投げの指導の工夫など)
- ・自発的に運動をする子どもも、運動の好きな子どもを育成する授業づくりを工夫する。

令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

性別	種目	令和6年度(第5学年)	令和7年度(第5学年)	全国平均値(令和5年度)	備考
男子	握力	15.60	13.70	14.90	県平均値かつ全国平均値未満
	上体起こし	18.40	14.90	34.00	県平均値かつ全国平均値未満
女子	長座体前屈	30.60	34.00	30.60	県平均値かつ全国平均値未満
	反復横とび	39.70	40.50	40.50	県平均値かつ全国平均値未満
男子	20m シャトルラン	48.90	48.90	48.90	県平均値かつ全国平均値未満
	50m走	9.50	10.00	10.00	県平均値かつ全国平均値未満
女子	立ち幅とび	155.40	131.20	131.20	県平均値かつ全国平均値未満
	ボール投げ	24.10	13.80	13.80	県平均値かつ全国平均値未満
体力合計点					
男子	52.80	48.20	48.20		
女子	48.20	48.20	48.20		

令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和7年度)・全国平均値(令和6年度)との比較

性別	種目	令和6年度(第5学年)	令和7年度(第5学年)	全国平均値(令和5年度)	備考
男子	握力	15.60	13.70	14.90	県平均値かつ全国平均値未満
	上体起こし	18.40	14.90	34.00	県平均値かつ全国平均値未満
女子	長座体前屈	30.60	34.00	30.60	県平均値かつ全国平均値未満
	反復横とび	39.70	40.50	40.50	県平均値かつ全国平均値未満
男子	20m シャトルラン	48.90	48.90	48.90	県平均値かつ全国平均値未満
	50m走	9.50	10.00	10.00	県平均値かつ全国平均値未満
女子	立ち幅とび	155.40	131.20	131.20	県平均値かつ全国平均値未満
	ボール投げ	24.10	13.80	13.80	県平均値かつ全国平均値未満
体力合計点					
男子	52.80	48.20	48.20		
女子	48.20	48.20	48.20		

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

性別	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	性別	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	72.22	27.78	0.00	0.00	女子	46.15	53.85	0.00	0.00
第5学年					第5学年				

「運動をすることが楽しい」と感じる児童の割合90%

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

重点課題

情意面での課題

- 運動やスポーツをすることに対して、全児童が「好き」「やや好き」と肯定的な回答を示している。
- 男子の中で「好き」と答えた児童の割合が72.22%である。(前年比 9.6% ↓)
- 女子の中で「好き」と答えた児童の割合が46.15%である。(前年比 25.28% ↓)

体力面での課題

- 男子は「20mシャトルラン」「立ち幅跳び」「ソフトボール投げ」以外の種目で、「20mシャトルラン」「ソフトボール投げ」以外の種目で、県平均値かつ全国平均値を下回る結果となった。
- 筋力・筋持久力・瞬発性・柔軟性に課題がみられた。

体育の授業で行う取組内容

- ・課題の種目の技術指導を工夫する。(鉄棒、のぼり棒の活用、速く走るための体の動かし方など)
- ・自発的に運動をする子どもも、運動の好きな子どもを育成する授業づくりを工夫する。
- ・体育科授業の準備運動などに鬼ごっこを取り入れ、運動量を確保する。また、継続的に動的・静的ストレッチを行うなどして柔軟性の向上を図る。
- ・運動会や水泳、持久走などの学校行事を通じて、自分なりの目標をもたせ、目標に向かって取り組み、達成感が得られるように工夫を行う。(「水泳」「なわとび」「持久走」がんばりカードの作成)

体育の授業以外で行う取組内容

- ・全校での運動のイベントを年に1回実施する。
- ・休憩時間に外へ遊びに行くように声をかける。
- ・委員会から体力向上に関しての情報提供や声かけを行う。
- ・日頃の体育科の取組などを教員同士で交流し、共通認識を図る。

令和8年度の重点目標値

- 「運動をすることが楽しい」「運動をすることが好き」と感じる児童の割合を90%以上にする。
- 50m走の学校平均値を県平均かつ全国平均値以上にする。
- 休憩時間に外で遊ぶ児童を増やす。